

平成 27 年 11 月 25 日

11 月の木材価格・需給動向

1. 国産材(北関東)

栃木の丸太生産は、関東・東北豪雨災害の復旧に合わせ順次再開。10 月以降入荷量は徐々に回復に向うが、平年並みにまで戻るのは相当先になる模様。間伐材・小丸太は入荷少なく需要に応えられない状況。荷動きは入荷量が前年の 70%程度と少なく、需給の逼迫感は徐々に解消されつつあるが全般に強い状況が続く展開。価格はここにきて天井感が感じられ、スギ、ヒノキともに柱材は保合、中目材は強保合で推移。

群馬の製材工場の操業状況は良好。構造材・羽柄材とも注文多い。例年にも増して構造材の注文多く、納期の短い特殊寸法の注文も目立つ。構造材は品薄のアイテムが散見。製品在庫は構造材、羽柄材ともに少なめ。原木の入荷は順調。原木在庫は通常通り。価格は低位安定だがやや上向く。プレカットから構造材の引合い多いが、労務不足で工期延長物件が見られる。

2. 米材

輸出向け丸太の産地情勢は、原木市況が底打ちのまま横這いのため、山持の生産意欲は回復せず日本向けの出材も低調。港頭在庫は出材減の中定期的な船積のため低位のまま。ウエアハウザー社の 11 月積み対日米マツ価格は、前月積比横這い。9 月の米材丸太の入荷量は 163 千 m^3 で前月の反動減、出荷は 266 千 m^3 と高水準。在庫は少なめで 0.9 か月分。国内の大手港湾製材工場の製品販売は好調。住宅着工好調を受け、プレカット工場の稼働も良好。米加針葉樹製材品協定は 10/12 に失効、無関税状態でのカナダからの大量入荷が懸念されたが、その事態は起こらず、このことが好感され製材品相場は反騰。

米製材品の TLT(東京木材埠頭)10 月の入荷量は 33.7 千 m^3 (前月比 4.6%増)、出荷量は 32.3 千 m^3 (同 24.0%増)。在庫量は 56.6 千 m^3 (同 2.5%増)。9 月の米国住宅着工は年率 1,206 千戸で前年同月比 17.5%増。ランダムレングス紙の 10 月末木材価格平均は前月比 7%値戻し。米マツ製品の現地価格は、米国需要が活発なことから日本向けより魅力的で、米国向け製材にシフトしている状況。荷動きはプレカットを中心に良好で、年内はこのまま継続すると予測。

3. 南洋材

サバは好天が続き出材は順調。丸太需要低迷により一部低級材に市況緩むが、今後雨期に入ることから緩やかな下落にとどまる。サラワクも世界的な需要低迷で丸太価格は全般に弱含みで推移しているが、希少価値の高い太材良木は横這いで推移。PNG ソロモンの原木出材は順調で、高価なマレーシア材を嫌った中国、インド勢が集中し堅調な出荷続く。南洋材価格は高値横這い。丸太の入荷・出荷は増加、在庫は横這い、製材品入荷も横這い。丸太の販売は合板・製材用とも変化なく、製材品は造作材関係に実需が見えにくく、当用買い中心変わらず。建築材の動きも低迷。

4. 北洋材

シベリアは例年に比べ気温下がらず丸太の搬入遅れる。日本向けの現地工場に丸太が入荷せず、今後製品出荷が遅れると予測。国境近辺の中国の製材工場向け丸太の単価は 60%高騰。富山新港の 10 月の丸太入荷はなし、製品入荷は 4.4 千 m^3 。丸太在庫は全国で 2.9 ヶ月分。丸太価格は m^3 当たりエゾマツ \$ 140 で弱含み、カラマツ合板用 \$ 130 で保合、アカマツは \$ 175 で弱含み。製材品は現地挽きが AB グレード強含み、C グレード弱い、国内挽きは一部で値戻し。荷動きは現地挽きアカマツ 30×40C グレードが依然低調。国内挽きは現地挽きの影響で品薄物の需要高まる。国内の北洋材製材工場は不採算。稼動状況は一部工場で定時操業。

5. 合板

原料丸太のうち国産材価格は、カラマツが需要旺盛で強くスギは横這い。ロシア材は中国等からの引合い低下で弱含み、米材は横這い、南洋材は高値張り付きからここにきて小幅な値下げ。9 月の国内総生産量 23.1 万 m^3 のうち針葉樹合板は 21.6 万 m^3 、出荷量は 23.0 万 m^3 で 4 ヶ月連続で出荷が生産を上回る。在庫量は 14.9 万 m^3 に減少。販売価格は各メーカーとも 11 月スタート分を横這いで打ち出したが、全体的に出荷は順調でメーカー在庫は急激に減少。今後年末を控えトラック不足から更なる値上げが想定。

国産針葉樹合板は、大手プレカット工場やハウスメーカーを中心に出荷が伸び、全体的には堅調に推移しているが、一部木建ルートでは活発な動き見られず実需が感じられない状況。輸入合板の荷動きは 10 月に入りやや改善。価格は 9 月の安値の影響が継続し、コストに合わない横這いのまま推移。先行き国産針葉樹合板は、全体的な好調な荷動きと時期的な物流停滞からメーカーの再度の値上げ機運高まる。輸入合板は港頭在庫が高水準で、価格は暫く横這いが続く

と予測。流通在庫は針葉樹合板全体で少なめ。荷余り品目は無く、品薄品目は針葉樹合板全般で少在庫のため、瞬間的に不足アイテムが散見。

6. 構造用集成材

原料ラミナの10月入港は少ない。QTR4交渉がほぼ終了し価格はQTR3と同等。国産集成材の10月受注は、公共物件の上棟多く、大断面・中断面で好調。販売荷動きは9月に比べ旺盛で、一部欠品が生じ納期遅れが見られる。販売先行きは、輸入が依然入港遅れ状態で、国内ものの引合いが増える見込み。在庫は大断面・120幅で品薄。価格動向は、WW柱が1,820-1,850円/本に値上げ、WW間柱の品薄は一服感、国産RW梁桁は横這い。輸入集成材は年始入港分がプレカット工場着でWW柱1,800-1,850円/本、間柱51千円/m³。RWは未定。11月もプレカット工場は一定の受注を抱え仕事量を確保したが、年明け後の動きは不透明。

7. 木材チップ

チップ用原木の入荷は、バイオマス発電により地域間のバラツキ多い。解体材は入荷順調。製紙用針葉樹チップの引合いは依然強く、燃料用はタイト感。在庫は横這い。針葉樹チップは国内材の増集荷基調変わらず。チップ素材価格は発電用との競合で値上げ基調。原木主体工場で稼働率低下。

8. 市売問屋

国産材の構造材はスギ・ヒノキとも小動き続く。造作材は相変わらずリフォーム需要が旺盛で、スギ・ヒノキとも動き良い。外材の構造材はWW管柱・間柱で不足感はあるものの荷動き低調。造作材は米ヒバ・スプルー等良材不足から引合い多く対応に苦慮。秋需本番で市日の来場者は増加しているが、手持ち仕事量がさほど増加しておらず盛上りに欠ける。

9. 小売

国産材の構造材はスギKD柱・小割・板、ヒノキKD土台・柱とも保合。外材はロシアアカマツ野縁保合、米ツガ角・平割とも保合、SPF保合、WW間柱保合。造作材はスプルー・ピーラー平割保合。集成材はWW弱保合、RW梁、柱保合。合板は針葉樹が保合。プレカットは保合、加工は順調に推移。各工務店とも年末にかけ仕事はあるが価格厳しく苦戦。

11月の需給・価格動向

1. 主要外材入出荷在庫量

| | | 入荷量 | 出荷量 | 在庫量 |
|-----|-----|-----|-----|-----|
| 米材 | 丸太 | → | → | → |
| | 製材品 | → | → | → |
| 北洋材 | 丸太 | ↗ | ↗ | → |
| 南洋材 | 丸太 | → | → | → |
| | 製材品 | → | | |

矢印の表示は今月に対する翌月の動向を、下記のように示したものである。

- ↑ 急増・急上昇
- ↗ 増加・上昇
- 横ばい
- ↘ 減少・低下
- ↓ 急減・急落

2. 合板供給量

| 国内製造量 | 輸入量 | | |
|-------|-----|--------|-------|
| | 計 | インドネシア | マレーシア |
| → | → | → | ↘ |

3. 価格動向

| 樹材種 | 形状 | 取引条件 | 樹種・寸法等 | 動向 |
|--------------------|----------------------------------|-----------------------------|------------------------------------|----|
| 国産材 | 丸太 | 卸売価格 (北関東、県内産 市場土場渡し) | スギ柱材 (3m) 2等 | ↘ |
| | | | スギ中丸太 (3.65m) 2等 | ↘ |
| | | | ヒノキ柱材 (3m) 2等 | ↘ |
| | | | ヒノキ中丸太 (4m) 2等 | ↘ |
| | 製材品 (関東近県産 板は東北産) | 首都圏・市売り 価格 | スギ柱角 10.5×10.5×3m 特等 | → |
| | | | スギ柱角 12.0×12.0×3m 特等 | → |
| | | | スギ柱(KD) 12.0×12.0×3m 特等 | → |
| | | | スギ加工板 1.3×18.0×3.65m 特等 | → |
| | | | スギ間柱 10.5×3.0×3m 特等 | → |
| | | | スギタルキ3.0×4.0×4m | → |
| | | ヒノキ柱角(KD) 12.0×12.0×3m 特等 | → | |
| | | ヒノキ土台角 12.0×12.0×4m 特等 | → | |
| 米材 | 丸太 | 産地価格 国内卸売価格 (京浜・オントラ) | 米マツ ISタイプ | ↘ |
| | | | 米マツ カスケード (カナダ産) | → |
| | | | 米マツ ISタイプ コースト | → |
| | 製材品 (カナダ産・ 現地挽き) (国内挽き) | 東京・問屋店頭 渡し価格 | 米ツガ桁角(KD) Std&Btr S4S 10.5×10.5×4m | → |
| | | | 米マツ桁角(GR) Std&Btr S4S 4・1/8” 13’ | → |
| | | | 米ヒバ土台角(GR) Std&Btr 4・13/16” 13’ | ↘ |
| | | 米マツ平角(KD) 特等 10.5×24.0×4m | → | |
| 南洋材 | 丸太 | 産地価格 東京・水面筏 渡し価格 | メランティレギュラー | → |
| | | | メランティレギュラー 60cm上、4m上 製材用 | → |
| | | | メランティレギュラー 60cm上、4m上 合板用 | → |
| | 製材品 | 産地価格 東京・問屋店頭 渡し価格 | ホワイトセラヤ 平割 (サバ州産) | → |
| 同上2.4cm×込み×4m 定尺1等 | | | → | |
| 北洋材 | 製材品 | 国内卸売価格 (京浜・オントラ) | アカマツ(KD)30×40 AB | ↗ |
| | | | アカマツ (KD)15×45AB 18×45AB | ↗ |
| 欧州材 | 製材品 (現地挽き) | 東京・問屋店頭 渡し価格 | ホワイトウッド 間柱 2.7×10.5×3m S4S FOHC | ↗ |
| | | | ホワイトウッド ラミナ 2.4×11.0×3m上 ラフ乱尺 | → |
| 集成材 | 国産 | 東京・問屋店頭 渡し価格 | ホワイトウッド 無化粧 JAS 5プライ | ↗ |
| | | | スギ 無化粧 JAS 5プライ | ↗ |
| | 欧州産 | // | 10.5×10.5×2.98m | ↗ |
| 合板 | 国産 | 東京・問屋店頭 渡し価格 | タイプ2 F☆☆☆☆ 2.3mm厚 3×6 | → |
| | | | タイプ2 F☆☆☆☆ 4.0mm厚 3×6 | → |
| | | | 型枠 12.0mm厚 3×6 | → |
| | | | 針葉樹構造用 12.0mm 3×6 F☆☆☆☆ | ↗ |